

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2025年4月7日

事業者情報					
事業者名	株式会社データ・テック				
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長			
	氏名	森島 敬一郎			
ホームページ URL (任意)	https://www.datatec.co.jp				
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>SDGsの国際目標で、2030年に向けて気候変動や格差などの幅広い課題の解決が求められており、弊社としては現在17の項目のうち7及び13の項目のターゲット基準を中心に推進しておりますが、国内で培われたSDGsに寄与する技術を、今後海外途上国でも活用すべく、全地球規模での推進が効果的であるとの考えで、項目10の格差是正も進めていきたい。又、高齢化社会の課題解決として、高齢者の電動三輪車等のライトモビリティ用車載システムを開発・提供し、いつまでも安全・安心の移動を可能とする支援を行う。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
<p>1 貧困をなくそう</p> 	<p>2 飢餓をゼロに</p> 	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p> 	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> 
		●			
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p> 	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 
○●	●		○●	●	
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>14 海の豊かさを守ろう</p> 	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p> 	<p>16 平和と公正をすべての人に</p> 	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> 	
○●					

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)		目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	✓	【メイン】 9 【サブ】 8	〈安全な交通社会に貢献〉 ・運転診断機能付き車載器の開発・販売(約1,200社・12万台)により、物流業界の交通事故の削減に寄与。 (3ヶ月で事故40%減の事例もあり)安全運転診断のコア技術を大手企業のドライブレコーダにも提供し、乗用車でも活用。
	社会	✓		
	環境	□		
②	経済	✓	【メイン】 13 【サブ】 8, 10	〈燃費向上及び途上国技術支援〉 ・SR〈セーフティレコーダー〉車載器を活用したエコドライブ機能を活用し、燃費向上(CO2削減)に寄与。(平均約8%の燃費改善事例あり)、途上国向け低炭素技術イノベーション創出事業(環境省)にも参画し、発展途上国の低炭素化にも寄与。
	社会	□		
	環境	✓		
③	経済	✓	【メイン】 11 【サブ】 3, 8	〈高齢化社会課題の解決〉 ・総務省のデジタルディバイド解消に向けた取組に参画し、高齢者がいつでも移動能力を維持可能とするLPWA(省電力広域通信システム)を用いた運転支援システムの実証試験を実施。
	社会	✓		
	環境	□		

進捗報告			
	進捗状況(1年目)	進捗状況(2年目)	進捗状況(3年目)
①	運転診断機能付き車載器を新たに2千台販売。診断の技術を世間へ更に普及した。		
②	14千台の車載器が稼働し各運送事業者でエコな運転を実践。主要顧客で10%の燃費効果を確認。		
③	インドネシアにおける運転診断事業の展開を準備し、来年の開始の目途が立った。		